

## 第4回安曇野市環境審議会 会議概要

1	会議名	第4回安曇野市環境審議会
2	日時	令和3年3月18日(木) 午後1時30分から午後4時00分まで
3	会場	本庁舎 4階 大会議室
4	出席者	環境審議会 藤澤昇 会長、植松晃岳 副会長、樋口嘉一 委員 堀井三郎 委員、横田耕太郎 委員、大澤昇治 委員、山本一海 委員 畑中健一郎 委員、河上賢 委員、岡江正 委員、原弥生 委員 平林昭敏 委員
5	市側出席者	安曇野市市民生活部 山田部長、廃棄物対策課 鳥羽課長、環境課 深澤課長 廃棄物対策課 廃棄物対策担当 豊田係長、環境課 環境保全係 百瀬係長 空家対策室 内川室長、環境政策係 丸山係長、土屋主査、高山主事
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0名
8	会議概要作成年月日	令和3年3月24日

### 協議事項等

#### 【進行表】

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 報告事項
  - (1) 安曇野市一般廃棄物処理基本計画について【資料1】
  - (2) 環境基本計画 令和2年度 年次報告書について【資料2-1, 2】
  - (3) 環境基本計画 令和3年度 実施計画書について【資料3】
4. その他
  - ・水環境審議会について
  - ・令和2年度 安曇野環境市民ネットワーク 活動アンケート結果【資料4】
5. 閉会

#### 【議事】

報告事項(1) 安曇野市一般廃棄物処理基本計画について

<廃棄物対策課から説明>

<質疑>

(会長) エシカル消費について、日本語訳である倫理的消費を注釈などで加えてほしい。

(委員) 28ページに記載の中間処理施設の処理能力が計画に影響を及ぼしたことはあるか。

(廃棄物対策課) 特にありません。

報告事項(2) 環境基本計画 令和元年度 年次報告書について

<環境課から説明>

《各ワーキンググループでの審議》

<評価・意見>

### 【グループA】

・審議会の評価については、No. 1～2まで全て達成状況と同一。

(No. 1)

・目標①について、申込人数が100人を超えることもあり、大変人気があるため、定員ではなく満足度などを目標値にしてはどうか。

・令和3年度は予算が確定しているため困難だが、次年度以降は人気の高さに応じて回数を増やす、それが困難であれば講師を増やして一回の募集人数を増やすなどの対応をした方がよい。

・目標②について、アドバイザーの円滑な運営について吟味が必要である。

(No. 2)

・目標①について、長野県が令和元年度に出したマニュアルもホームページからダウンロードできるため活用して欲しい。

・リポーターを増やす方法を考えて欲しい。

・目標②について、継続して実施すべきである。

(No. 13)

・目標①②について、市民に周知することが必要である。

・山林所有者が山林を管理することについて認識すること。山林所有者も含め、取り組みを次世代に繋げていくこと。

・目標②について、薪の供給先を新規開拓すること。薪の循環システムを円滑に進めること。

(No. 14)

・目標①②について、継続して実施していくこと。山林所有者との繋がりを強めること。

(No. 15)

・目標①②について、継続して活動して欲しい。

・目標②について、「さとぷろ。学校」を卒業した人が、さらに継続して活躍できる場所を確保すること。

(No. 16)

・目標①～③について、松くい虫対策協議会で出されている意見・報告を、環境審議会に提供して欲しい。

・目標②③について、薬剤空中散布の費用対効果や抜本的な効果を考慮しつつ進めて欲しい。中信地区などの他の自治体と連携して対策を進めて欲しい。

(No. 21)

・継続して実施して欲しい。

(No. 25)

・継続して実施して欲しい。

(No. 26)

・継続して実施して欲しい。

### 【グループB】

・審議会の評価については、No. 3～4まで全て達成状況と同一。

(No. 3)

・改善対策の指導方法は、改善指示ではなく改善を促すに改めた方がよい。

(No. 4)

- ・空家数の多い明科地域などに、講演会を含め市の出前講座や出張空家相談会による積極的な普及啓発活動をお願いしたい。
- ・多様な人材で構成される団体組織など、産・官・学、民との連携により、お互いの利益となるような取組みを進めることが必要である。

(No. 17)

- ・荒廃地を抑制するため、農地取得要件である下限面積を緩和して、農地の取得が可能となるように進めることが必要。
- ・認定農業者へ農地を集積し、荒廃地を解消させるには限界があると捉えている。農家の高齢化により担い手も減少していることから、家庭菜園等小規模な生産者も農業生産と田園景観の基盤を守る担い手として考えていかなければならないと思う。

(No. 18)

- ・耕作放棄地を担う公社など団体組織の育成が必要と思われる。
- ・地域再生法の計画を活用して、農地取得要件である下限面積を緩和し、農地付き空家の取得が可能となるよう計画的に進めてもらいたい。

(No. 19)

- ・特になし。

(No. 20)

- ・栄養士などのアドバイスを得ながら、栄養バランスの取れた食生活改善への取組みも並行して進めてもらいたい。

(No. 22)

- ・特になし。

(No. 23)

- ・緑化の設置場所によっては、見通しが悪くなるなど、交通事故の要因になることもあるため、緑化を推進する場所に配慮すること。

(No. 24)

- ・特になし。

#### 【グループC】

- ・審議会の評価については、No. 5の目標③のみ未評価とし、その他は全て達成状況と同一。また、現時点で数値の把握が困難なため達成状況の記載がないものは、数値把握後に開催する審議会において評価を行う。

(No. 5)

- ・目標③のリサイクル率は把握が難しいだろうが、実態調査の結果等をお持ちだと思うので、何らかの数値を参考にしていってほしい。
- ・目標③について、民間事業者の情報を全体に反映できる仕組みを検討してほしい。
- ・数値も大事だが、市民に周知啓発することの方が大切だと思う。イベントの実施など、話題を呼ぶようなことを行うのもよいかもかもしれない。

(No. 6)

- ・特になし。

(No. 7)

・目標②について、工業会等への働きかけなど、受け身でなく攻めの取り組みをお願いしたい。  
・講座受講の見通しが立たないのであれば、広報での周知、啓発に切り替えていくことも検討してほしい。

・子ども向けのイベント、学校への出前講座、処理施設見学者への講座のアピールなどをしていってはどうか。

(No. 8)

・更なる見える化の取り組みを進めてほしい。

(No. 9)

・オンライン、集合研修を内容によって使い分け、最適な方法で実施していってほしい。

・行政内でオンライン化に温度差があるので、積極的な取り組みをお願いしたい。

(No. 10)

・省エネの取り組みの市民への見える化のため、「省エネ認証シール」のようなものを作って、省エネ改修の済んだ公共施設の入り口に貼るなどしてはどうか。

・予算が限られていることは承知しているので、優先順位をしっかりと決めて、できる所、やるべき所にターゲットを絞って実施していってほしい。

(No. 11)

・「緑のカーテン」は良い取り組みだと思う。広く一般に実施してもらえるよう、継続した取り組みをお願いしたい。

(No. 12)

・国や県の省エネにかかる補助、助成などを把握して、一般に周知していってほしい。

・環境関連情報（ごみ、省エネなど）を1枚にまとめたチラシを作るのも一案だと思う。

(No. 27)

・地域公共交通の原点を確認して、ゼロエミッションを含めて検討を進めてほしい。

・将来を見据えた取り組みにより、時代に取り残されないようにしてほしい。

<全体審議での意見>

(委員) No. 14について、高齢化による組合員の減少や予算不足により、生産森林組合の運営が難しい状況になっているので、山林所有者との繋がりを深めるという意味で、組合への市のサポートについて、何らかの対応を考えてほしい。

(環境課) ご意見は関係部署にお伝えします。

(会長) No. 18について、塩尻市、池田町においては農地再生法に基づき下限面積の引き下げを行っているので、視察などして、市にとってのリスクやメリットを比較して報告してほしい。

また、本会議の意見によって何らかの対応が具体化されなければ意味がないので、他部署に伝えるだけでなく、できないものはエビデンスを示すよう関係部署に強く要望してほしい。

(委員) 全ての住宅に太陽光発電が搭載されると県内のエネルギー収支はほぼゼロになり、荒廃・遊休農地を加えると、その3倍程度の発電量が見込める。住宅への太陽光の設置が進まない場合、農地の活用に話が及ぶことになるので、そうしたことを見越して、規制の見直しをお願いしたい。

(会長) 市の地球温暖化対策実行計画の計画期間が延長されたと思うが、理由は何か。

(環境課) 前回の審議会での報告のとおり、環境基本計画を次回改定する際に組み込む予定があるためです。

(委員) 長野県脱炭素社会づくり条例の施行に絡み、県が作成中のゼロカーボン戦略の中で2050ゼロカーボンに向けたロードマップが示されているので、市の地球温暖化対策や今後改定予定の計画に反映してほしい。

報告事項(3) 環境基本計画 令和3年度 実施計画書について

<環境課から説明>

その他

- ・水環境審議会について
- ・令和2年度 安曇野環境市民ネットワーク 活動アンケート結果について

<環境課から説明>

(午後4時00分 議事終了 閉会)

**【今後の予定】**

- ・4月23日(金) 午後1時30分から 令和3年度 第1回環境審議会